11月17日は

世界さい帯血の日

- World Cord Blood Day -

100の声メッセージプロジェクト

妊婦さんやご家族と日々接する医療従事者の皆さまは、さい帯血保管について、どのように考えているのでしょうか。11月17日の「世界さい帯血の日」に合わせ、全国のステムセル研究所の提携先医療機関の医療従事者の皆さま100名にアンケートとメッセージのご協力をいただきました。

これから赤ちゃんを迎えるご家族へ

医療従事者の皆さまからいただいたメッセージの一部をご紹介します。



さい帯血は現在わかっている病気への治療だけでなく、今後無限の可能性があります。お子さんの将来を守る大きな財産になります。

医師・7年以上　M.Y先生　名古屋バースクリニック



保管する事で、赤ちゃんが病気になった時に助けられる可能性があることを知って欲しいです。

助産師・4-6年　U.Yさん



一度しかないチャンス。知っている上で判断するのと、知らないでそのチャンスを逃すのでは大きな差です。まずは知ることから始めましょう。

助産師・7年以上　S.Aさん　順天堂医院



出産時にしか採取できない貴重な細胞が将来の赤ちゃんの治療に役立つ可能性があります。

医師・7年以上　M.T先生　総合大雄会病院



まださい帯血保管について、ご存じない方が多いかもしれません。妊婦検診の際に遠慮なくお尋ねください。

医師・7年以上　S.M先生　小牧市民病院



今しかできないプレゼントになると思います。ぜひ検討してもらえたらと思います。ちなみに私は保管しています。

助産師・7年以上　W.Aさん

※勤務先の医療機関名は、ご本人のご了承をいただいた場合のみ掲載しております。

アンケート調査の結果や
医療従事者の皆さまの想いの背景は裏面でご紹介します。 ≫

医療従事者100名に聞いた

さい帯血保管に関するアンケート調査結果

アンケート実施期間：2026/9/14〜10/9、回答者数：100名（医師17名、助産師55名・看護師24名・その他4名）

Q1 出産前に「さい帯血保管」を知る機会は大切だと思いますか？



- とても大切だと思う 64%
- 大切だと思う 35%
- その他 1%

さい帯血保管をする・しないに関わらず、保管するという選択肢があることを知ることが大切です。



助産師　7年以上　T.Aさん

Q2 「さい帯血保管」について、いつ頃知ってほしいですか？

約7割が「妊娠中期までに知ってほしい」と回答

妊娠前	妊娠初期（〜15週）	妊娠中期（16〜27週）	妊娠後期（28週〜）	時期を問わない
25%	22%	26%	10%	17%



Q3 妊婦さんやご家族に、特に知ってほしいことは？（複数回答可）

1位 研究が進められていること 22.0%

2位 現在の医療での活用について 21.6%

3位 保管という選択肢があること 19.6%

※割合は複数回答の総回答数をもとに算出

さい帯血に含まれる幹細胞を活用した研究が世界中で進んでおり、治療が難しい病気への活用の可能性が広がっています。

Q4 妊婦さんやご家族に、十分に知られていないことは？

半数以上の方が「研究について十分に知られていない」と回答

さまざまな疾患の治療に関する研究が進んでいること	52%
さい帯血を保管できる選択肢があること	27%
さい帯血は出産時にしか採取できないこと	13%
その他	8%

脳性まひや自閉症スペクトラム障害では、保管したさい帯血を本人投与する臨床研究が進み、脳性まひではきょうだい間投与も研究されています。

ステムセル研究所は、これからも医療従事者の皆さまと連携し、さい帯血に関する正しい情報を妊婦さんやご家族にわかりやすくお届けしてまいります。

stemcell INSTITUTE
株式会社ステムセル研究所　〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-19 東急虎ノ門ビル2階　TEL：03-6811-3230